

沖縄県南城市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況（全体像）

区分	令和元年度～ 令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	0	9,434,480	9,434,480	47%	南城市森林環境譲与税使途検討委員会と連携し森林整備及び市内公共建築物等への木材利用を進めていく。
譲与額（円）	14,601,000	5,366,000	19,967,000		

■令和5年度の具体的な活用状況

区分	事業区分	事業費（円）		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
木材利用	木造公共建築物の整備等	8,445,800	8,445,800	公立こども園や児童館、文化センターへ県産・国産木を活用し、木製玩具及び遊具を導入した。
〃	森林・林業・木材普及活動等	988,680	988,680	佐敷地区（屋比久・仲伊保）森林遊歩道内に設置されている階段の踏板に木材を利用し整備した。
合計		9,434,480	9,434,480	

■令和5年度の実施例



（ワイドクライミング）



（ボールプール）



（切り株とむし）



（子どもキッチン）



（オリジナルすべり台）



（階段踏板）